



ITで教育が変わる

目次

1

IT

ITとは何か具体的な
例に触れながら
説明する

2

IT教育

IT教育とは何かその概
要や目的について説明
する

3

IT教育が注目
されている背景

なぜIT教育が注目されて
いるのかその理由や目的
について説明する

目次

4

具体的な事例

IT技術が教育にどのように扱われているのか説明する

5

IT教育の現状と課題

IT教育の現状とその課題について説明する

6

まとめ

今までの発表をもとに、今後の取り組みについてまとめる

ITとは

コンピュータとネットワークを利用した技術の総称のこと

ITの事例

手書きの帳簿



パソコン端末で集計
各現場で見れるようにする

紙媒体の書類



内容をデジタル化しスムーズに
共有

IT教育とは

IT技術を教育に導入し、教育のIT化をおこなうこと

例えば・・・

黒板の板書



タブレットを使って
生徒の元へ配信する

手書きで行っていた
学校業務



パソコン端末で行えるようにし
作業を効率化する

IT教育が注目されている背景



2020年 小学校にプログラミング教育が取り入れられる

2021年 中学校の技術・家庭科の「情報の技術」の内容を充実させる

2022年 高校では新学習指導要領を実施すると発表「情報Ⅰ」という共通履修科目を新設

プログラミングの必修化



IT人材の不足

IT教育の目的

第一の目的

IT人材の育成

第二の目的

教育活動の効率化

ITを利用した事例

初等教育の情報化

- ・プログラミングの必修化
- ・教科の中でプログラミング的思考を育成
- ・インターネットを活用できる環境整備
- ・ICT（情報通信技術）を使った授業の効率化
- ・プロジェクターを使用した授業

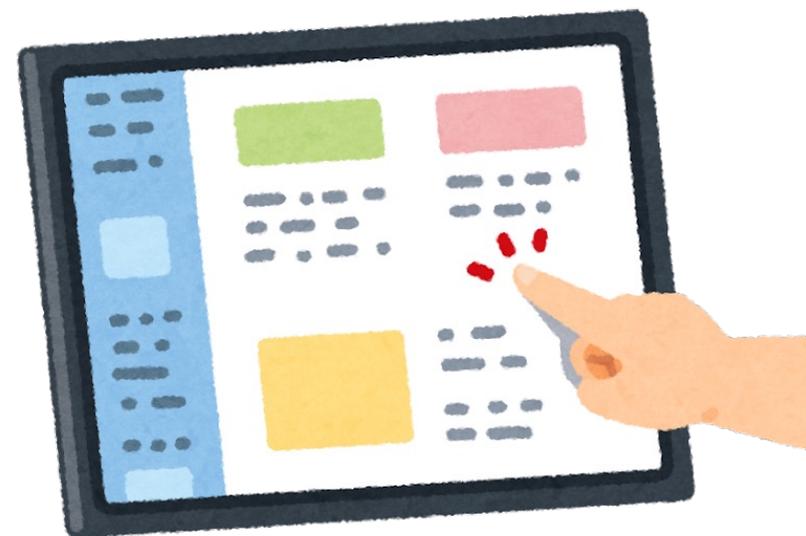
大学の情報化

- ・パソコンを利用した授業の展開
- ・指導者用デジタル教科書導入
- ・学習者用デジタル教科書導入
- ・遠隔授業の対応

ITを利用した事例

授業以外の情報化

- 教育用コンピューターの導入
- 教室へ無線LAN導入
- 学内のインターネット接続環境の整備
- 教室の大型提示装置導入
- 教員の校務用コンピューター導入
- 統合型校務支援システム導入
- 指導者用デジタル教科書導入



IT教育の現状



日本の教育現場のIT化はとても遅れている

- ・ 何を整備すればいいのかわからない
- ・ IT教育を実施できる人材の不足
- ・ 予算要求が通らない
- ・ **IT教育への意識格差が大きい**
- ・ 無線LANが一部の教室にしか設置
されていない
- ・ 1人1台パソコンが使える環境が整備
されていない

まとめ

今後の取り組みには社会全体で、教育のIT化を進めていくことが重要

今後の社会もIT技術が進化していく

➡教育現場にはITを教えられる人材が必要不可欠となる

IT教育の中で学習すれば、デジタルの考え方について理解することができ、プログラミング的思考で物事を考えられる人材が増える

➡日本社会の更なる発展を見込める

情報リテラシーを高め、インターネットの危険性や情報モラル等をしっかり学べるように社会全体でサポートしていくことが大切





ご視聴ありがとうございました